

学校生活の中から

○「あの、そのカメラ…」

朝、昇降口に立って登校してくる子ども達を出迎えることがあります。ある日、スクールバスから降りて歩いてくる子ども達に挨拶をしていると、2年生のT・T君が、手に何かをもって歩いて来るのが見えました。

水 上 「何を持っているの？」

T・T君「折り紙で作ったカメラです。作ったんです！」

水 上 「（仕組みが面白く、感じたままに）「面白いね！」

T・T君「それ、あげますよ！」（程君、とても優しい子です）

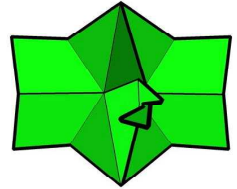
水 上 「いいの？ ありがとう。じゃ、このカメラを使って職員室の先生達を写そうかな…」

T・T君（黙って不安そうにこちらを見ている）

水 上 「どうしたの？」

T・T君（言いにくそうに…）「…先生、その折り紙のカメラ…写せないですよ…気をつけて」

水 上 「あっ、ありがとう…。写す真似だけにしておくね…。」（ご忠告、痛み入ります！）



○会えてうれしいな！

運動会当日、保護者の皆様やたくさんの方々に片付けまでしていただき、本当にありがとうございました。後片付けでは、卒業生もたくさん手伝ってくれていました。

その中の一人に中学2年生のO・T君がいました。一生懸命に働いてくれたO・T君と道具と一緒に運びながら歩いていると、3年生のR・Aさんとお母様が側に寄ってこられました。私に何か用かな？と思って一歩前に出ると、「いえ、O君に…」とおっしゃられ、私はちょっと寂しい気持ちで一歩後ずさり。実は、R・Aさんが1年生の時に優しくお世話をしてくれたのが、当時の6年生O・T君だったそうです。今年の運動会で応援団長を務めていた弟のO・T君から、“お兄さんのO・T君が運動会に来てくれる”ことを事前に聞いていて、会えるのを楽しみにしていたそうです。二年前より少し成長した二人と一緒に写真に納まっている姿をほのぼのとした気持ちで見っていました。（私がうらやましそうに見ていたせいか、その後、私も一緒に写真に入れてもらいました。ありがとうございます。）

本校の運動会には、卒業生がたくさん来てくれて、一緒に競技をしたり、手伝ってくれたりして、卒業生、在校生、教師も含めた同窓会のようなひと時になっているのもよさの一つだと思います。

6年生の皆さん、よかったです来年の運動会に来てください！1年生も、他学年のみんなも、そして先生達も、みんな楽しみに待っていますよ！

感じたことから

○綺麗な花を咲かせるように…

10月26日（日）の「運動会」、そして11月2日（日）の「入学試験」には、たくさんの方々が本校にられました。その際、少しでも花壇の花が綺麗に咲くように校務員の黒木さんと一緒に手を加えていたのですが、なかなかうまく咲きませんでした。同じように水をやり、肥料をやったりしても、綺麗に咲く株と、なかなか咲かない株に差が出ていました。

「おい、おい、もう少しで運動会になるぞ、頑張って花を咲かせておくれ！」と、なかなか咲かない株に励ますような気持ちで肥料をやっていました。するとどうでしょう、その株は頑張って綺麗な花を咲かせてきたのです。ただ、その反対に今まで咲いていた花が、しおれてしまいました。思い通りにはならないものです。



子ども達の学びも似たようなものかもしれません。今、成績が伸びないからといって投げやりになってはいけません。植物にとっての水や肥料のような、しっかり学びという栄養を取り入れ続ければ、きっといつかは花を咲かせるように、伸びが見られる時期が来ると思います。逆に、今、成績の調子がよいからといっていつまでもいいとは限りません。ちょっと気を抜けば、花がしおれてしまうように、成績も下降してしまうかもかもしれません。維持するのも大変ですね。6年生の皆さんは、これからが受験に向けて一段と大変になることでしょう。“なかなか伸びが見られないからといってあきらめず” “調子がいいといって油断することなく” 努力を怠らないよう、頑張ってください。全校が一つの家族のような麻生学園小学校のみんなまで応援しています！